

# 保健体育科学習指導案

日 時 平成23年11月11日(金) 2校時

会 場 体育館

生 徒 3年1, 2組女子33名(1組17名・2組16名)

授業者 阿 部 幸 子

## 1 単元名 ダンス「現代的なリズムダンス」

学習材名 リズムダンス「 J-POP K-POP ロック ヒップホップ」

## 2 単元について

### (1) 学習者観

- ・3年1, 2組の生徒は、日常の授業は、意欲的に取り組む生徒が多く教科リーダーの指示のもと準備運動をしっかり行うことができる。また、課題達成の意図を理解し取り組める生徒も多い。運動運動能力は持久力と立ち幅跳びは高い値にある反面、筋力を高めるための運動にやや課題が見られる。
- ・ダンスは個人の動きと、グループでなければ達成できない動きもあるので、学習の幅を広げられるよい機会である。
- ・生徒は中学1年生でフォークダンス、中学2年生で創作ダンスのイメージから動くということ学習している。曲はクラシックとイメージからの使用で行った。今回のリズムダンスは生徒にとって初挑戦である。

### (2) 学習材観

- ・ダンスは、イメージをとらえた表現や踊りの交流を通じて仲間とのコミュニケーションを豊かにすることを重視する運動で、仲間と共に感じを込めて踊ったり、イメージをとらえて自己を表現することに楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。
- ・現代的なリズムダンスは、曲に乗って、リズムの取り方や動きを工夫して友だちと自由にかかわって踊る楽しさがある。どの時代にも、つい踊り出したくなる状況で自然発生するダンスがあるが、こうした現代的なリズムダンスは、時代の「今」の感覚と踊りへの現代的なエネルギーから生まれた新しいダンスである。
- ・中学校では、ロック・ポップスやヒップホップ・R&Bなどのリズムから踊りのレパートリーを広げたり、好きなリズムの曲を選んでオリジナルダンスを工夫するといったことを取り上げる。

### (3) 学習指導観

- ・ダンスの学習をするのは、種類は違うが中学で3年目にあたるため、ダンス学習も生徒主体で動けるようにしていきたい。
- ・曲を感じてつい動きたくなるように、曲の選択には十分吟味させたい。グループでヒップホップ、ロック、J ポップの枠の中からダンスを選択させた。
- ・2年生段階では、数名動けずに時間を過ごす生徒もいたため、できるだけダンス嫌いをつくらぬよう生徒の反応に合わせて授業を進めていきたい。

### (4) 研究とのかかわり

- ・リズムの特徴をとらえ、質の高い学びにつなげるために変化のある動きを組み合わせることで全身で弾んで踊らせる。
- ・協同の場は3~4人で話し合いを中心として、次第に自分たちの踊りたい動きを自由にリズムに乗ってグループで盛り込めるようにし、ミニ交流会を楽しめるように単元の構成を図りたい。
- ・表現と共有については、仲間の意見をうけて、自分たちの踊りのよさを再確認したり、動きの再構築を図ったりできるように1時間の授業の中で「グループ練習→選出グループ発表→話し合い→再構成」の流れを組み、取り組めるようにしたい。

### 3 単元の目標と評価規準

観点	運動や健康・安全への 関心・意欲・態度	運動や健康安全に ついての 思考・判断	運動の技能	運動や健康安全に ついての 知識・理解
目標	・ダンスに積極的に取り組むとともに、互いのよさや違いを認め合おうとすること、分担した役割を果たそうとする。	・課題に応じた運動の取り組み方を工夫することができる。	・リズムの特徴をとらえることができる。 ・変化とまとまりをつけて、リズムに乗って全身で踊ることができる。	・ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、リズムカルな全身運動から体力の高め方をテストやプリントに書くことができる。
評価 規準	・練習や発表を円滑に進めようとしている。 ・仲間との連帯感を高めて気持ちよく活動しようとしている。 ・他グループの動きのよさを認め合おうとしている。	・協同の場で仲間のよい動きや構成などを見いだしている。  ・練習、再構成の場では出された考えに納得して動きにつなげている。	・リズムや音楽に合わせて、独自のリズムパターンや動きの連続や群の構成でまとまりをつけて踊ることができる。	・リズムに乗って仲間と踊ることをとおして技術的な課題を明確にカードに書いている。

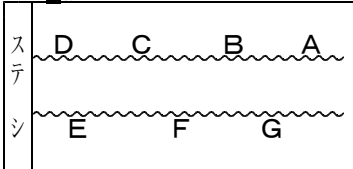
### 4 学習指導計画（全10時間）

- (1) オリエンテーション、ロックやポップスなどの曲で同調して踊る …… 1時間
- ・グループ練習 …… 3時間
- グループを決め、ジャンルを選び踊る (1)
- グループでアクセントを意識して踊る (1)
- グループで特徴ある動きを工夫する (1)
- (2) オリジナル創作リズムダンスを作ってミニ交流を図る …… 4時間
- 固定グループで（4～6人）練習
- ↓
- 選ばれたグループが発表（1時間1～2グループ）
- ↓
- 共同の場・交流
- ↓
- ブロックに分けて再構成する 2/4 【本時】
- (3) 再構成の確認 …… 1時間
- (4) 発表会・交流会 【ビデオ撮影】 …… 1時間
- このサイクルで向上目指す

### 5 本時の指導

- (1) 目標
- ・ 交流の場面で、仲間のよい動きや変化のある動きを見いだしている。(思考・判断)
  - ・ ヒップホップなどのリズムにあわせて、動きの変化をまじえて踊ることができる。(技能)

(2) 展開

学習内容	学習活動	指導のための工夫	評価の視点・方法
<p><b>【既習の学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年でフォークダンスの輪を生かした新しい振りでのダンスを体験している。</li> <li>・2年で創作ダンスの「イメージから動く」を個を中心に学習した。</li> <li>・リズムダンスの基本ステップを扱い、二人組を中心に学習をすすめた。</li> <li>・前時で注目させたいグループの発表を行い、ダンスについて交流を図った。</li> </ul>			
<p>1 ダンスウォーミングアップ</p> <p>2 共有の学習課題の把握</p>	<p>○学習の準備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽・リズムに乗って同じ動き、ずらして動く</li> </ul> <p><b>W-up曲</b></p> <p>take it off KESHA</p>	<p>○全員でリズムをつかんでダンスの授業に心も体も入り込めるようにすすめる。(音量と体感に気をつける。)</p>	
<p><b>動きの変化をつけながら踊る練習をしよう。</b></p>			
<p>3 グループ練習①</p>	<p>今までの動きの確認をしながら踊る</p> 	<p>○協同での活動として各グループ一斉に曲をかけて踊り始めるが、自分のダンスに集中し、周りに惑わされないようスペースをまもらせる。</p> <p>○うまく動けないグループに声がけをする。</p>	<p>[思考・判断]</p>
<p>4 全体交流</p> <p>選出グループ発表+鑑賞</p> <p>5 ジャンプの課題把握</p>	<p>○カードに記入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間よさの共有</li> <li>・動きの変化について(3~4人での話し合い)</li> </ul>	<p>○映像をみて指摘点のポイントを意識させたい。</p> <p>○話し合いは3~4人組で、よさと指摘点を記入し、全体共有を図りたい。</p>	<p>「協同」の場面で、仲間のよい動きや表現などを見出すことができる。</p> <p>〈カード〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表現のよさ</li> <li>・指摘</li> <li>・熱心な動き</li> </ul>
<p><b>アドバイスをもとに再構成しよう。</b></p>			
<p>グループ練習②</p> <p>6 構成状況の報告 全体確認</p>	<p>変化のある動き 例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手拍子・足拍子・スキップ</li> <li>・ステップ・床をたたく・両足とび・クロス・回る・回す</li> <li>・スロー・倍速など</li> </ul> <p>構成として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シンメトリー・ユニゾン</li> <li>アシンメトリー・カノンなど</li> </ul> <p>○学習の振り返りを行う</p> <p>○他グループでも生かした点を発表する。(できれば1グループ)</p>	<p>○他グループの発表からよい点など参考にし、自分のグループに生かせる部分はないか検討させる。</p> <p>○全体でグループの再構成を盛り上げてあたたかい雰囲気を作るよう呼びかける。</p>	<p>[技能]</p> <p>リズムの特徴を捉えて、変化を取り入れて踊ることができる。</p> <p>〈実技〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動きの組み合わせ</li> </ul>
<p><b>【次時や別単元での学習】</b></p> <p>残り2グループの発表を行い、ポイントを生かした再構成に入る。。</p>			

